

科目名	国際看護学 International Nursing	科目区分	共通	単位数	2単位
教員名	坂本真理子, 近藤麻理, 志賀由美	必修・選択	選択	開講年次	第2学年
				開講学期	前学期
科目概要	グローバル社会の中で国際的視点で看護をとらえ、世界の看護に影響を与えている様々な状況や諸問題を把握することが不可欠である。本科目では、精選した海外文献、情報を通して国際的看護/保健の動向を主として、看護教育・実践・研究の視点から検討し、流動的になりつつある看護の役割、機能について、日本と比較することで理解し、各自の専攻領域に対して洞察力を深める一助とする。さらに、情報共有の機会として、国際看護活動への参加についても検討する。				
目 標	1 グローバリゼーションと国際社会の問題と、今後の課題の分析ができる。 2 世界の感染症、紛争と難民、貧困などへの具体的な取り組みについて討議できる。 3 国際看護の基本となる概念と実践を説明できる。 4 世界のヘルスニーズと保健医療制度の特徴を説明できる。 5 日本で生活する異文化背景をもつ人々への支援について討議できる。 6 看護助産に関する国際機関、組織における看護の役割と活動について述べられる。 7 看護専門領域における国際活動、支援の意義とこれからの課題について討議できる。				
	1	2019. 5. 11(土) 2～5	国際的視野での看護のとらえなおし	国際的視野, メディアリタラシー	志賀由美
	2			外国人労働者、入国管理行政	
	3			看護師の国際移動, 外国人看護師	
	4			諸外国の看護基礎教育, 諸外国の免許・資格制度	
	5	2019. 5. 25(土) 1～6	グローバリゼーションと国際社会の課題	グローバリゼーション, 国際社会, 健康格差, 移民労働	近藤麻理
	6			感染症と HIV/AIDS への国際社会の取り組み	近藤麻理
	7			紛争による難民と復興支援への看護の役割	近藤麻理
	8			貧困問題と社会的弱者への取り組み	近藤麻理
	9			世界的な移民労働と看護師不足	近藤麻理
	10			人間の安全保障と国際協力	近藤麻理
	11			2019. 6. 22(土) 2～4	看護の国際化に関する現状と課題
	12	頭脳流出, キャリア形成			
	13	学生が見出した課題のプレゼンテーション			
	14	2019. 7. 6(土) 1・2	在留外国人の健康支援	在留外国人, 健康格差, 健康支援, 母子保健, 医療通訳	坂本真理子
	15				
学修方法	1 授業では学生のプレゼンテーションを取り入れ、ディスカッションを通し、テーマに関する学びを深めていく。 2 教員は授業内容への質問、プレゼンテーション及びレポートの内容についてフィードバックを行い、学習効果を高めていく。				
評価方法	プレゼンテーション・ディスカッションへの参加状況(40%), レポート①(30%), レポート②(30%)によって行う。				
教科書・参考書	テキスト: 1 近藤麻理著(2018):「知って考えて実践する国際看護」, 医学書院, 1,800円+税 参考書: 2 丸井英二他著(2012):「国際保健・看護」, 弘文堂, 2,400円+税 その他の参考文献や資料は、講義の中で適宜配布・提示する。				
履修上の注意	講義期間中は、普段以上に新聞を読み、ニュースを聞くことに努めること				